

(公社)生体制御学会

令和2年度事業報告

A. 会務を円滑に運営するために次の会議を行った

1. 総会

令和2年 6月7日(日) 午前9時～10時

(公社)生体制御学会事務所(東洋医学研究所®)

2. 理事会

令和2年 4月11日(土) 午後6時 (東洋医学研究所®)

令和2年 6月7日(日) 午前10時～午前11時 (東洋医学研究所®)

令和2年 12月12日(土) 午後5時～午後7時 (東洋医学研究所®)

令和3年 3月6日(土) 午後5時～午後7時 (東洋医学研究所®)

B. 目的を遂行するために次の事業を行った

1. 研究活動

イ. 各研究班活動

各研究班が月1回研究日を設けて研究活動を行った(別紙)

① 不定愁訴班

② 情報・評価班

③ 生体防御免疫疾患班

④ 古典文献(鍼灸)研究班

ロ. 研究班班長会

日時: 毎月第3木曜日 午後8時～午後9時30分

場所: 東洋医学研究所®

内容: 各班の研究活動報告及び計画

情報交換

研究における問題点の検討

研究班長勉強会

実施日

令和2年 9月17日(木) 研究班長会 各研究班活動報告

10月15日(木) 研究班長会 小型・軽量の心拍センサーの紹介

11月19日(木) 研究班長会 睡眠に対する鍼治療

心拍変動解析による睡眠中の自律神経活動の評価研究の今後の展望について

令和3年 2月18日(木) 研究班長会

睡眠時の自律神経活動に対する鍼治療の効果

—クロスオーバーデザインによる非経穴刺激との比較—

3月18日(木) 研究班長会 各研究班活動報告

2. 定例講習会の案内

会員に対し、第 300 回から第 303 回定例講習会延期の連絡を行った

3. 学会誌の発行および準備

イ. 生体制御学会誌の発行

生体制御学会誌第 35 号を令和 2 年 6 月に発行した

ロ. 生体制御学会誌の発行準備

生体制御学会誌第 36 号の編集準備作業を行った

4. 会員相互の連絡と組織の拡充

当学会事務所との連絡を密にして、会員の入会と退会及び住所変更等の把握に努力した

5. 学会啓発活動

令和 3 年 3 月 10 日（水）

中和医療専門学校が推薦する卒業生藤真保さんを、生体制御学会賞として表彰し表彰状と記念品を授与した